

**小児科に通院中（または 過去に通院・入院されたことのある）患者さん  
またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）**

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題】 当院での小児消化管内視鏡施行症例の後方視的検討

【研究機関名】 NTT 東日本札幌病院

【研究責任者名・所属】 近藤 謙次（小児科 部長）

【研究の目的】

消化管内視鏡検査は上・下部消化管（食道・胃・大腸など）の観察と治療を目的に行われます。内視鏡検査は成人では広く一般に行われていますが、小児での施行対象例はそれほど多くはありません。しかしながら、小児でも炎症性腸疾患や好酸球性消化管疾患などの診断目的、消化管異物の除去目的などで施行されることがあります。当院においても小児科・消化器内科が連携し小児消化管内視鏡検査を施行しております。当院では、より安全な小児内視鏡診療の実施が可能となるよう、消化管内視鏡検査を行った小児の患者様の背景、検査内容、鎮静方法等を調査、検討しています。

【研究の対象】

○対象となる患者様

2007年1月1日から2024年12月31日までの期間にNTT東日本札幌病院で消化管内視鏡検査を施行した16歳未満の小児の患者様。

○利用するカルテ情報

内視鏡検査の検査結果、性別、年齢などの患者様特性、内視鏡検査に至った背景、臨床症状、内視鏡で使用したデバイスの種類、鎮静方法、血液検査(白血球、CRP値、生化学検査などの検査結果)、胸部写真などの画像検査結果、入院期間、合併症の有無、治療等。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さん個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前住所などを特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌に発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

NTT 東日本札幌病院小児科

連絡先:〒060-0061 札幌市中央区南1条西15丁目

担当医師：近藤 謙次

Tel： 011-623-7240

Fax： 011-623-7527